

脳卒中地域連携パス（泉州版）

介護サービス事業所への展開

（H23.9.13.）

< 泉州二次医療圏内 >

介護老人保健施設

通所リハビリテーション事業所

訪問リハビリテーション事業所

脳卒中地域連携パス（泉州版）事務局

府中病院 手塚康貴



Fukushima Hospital, Onaga

パスについて

- ・ クリティカルパスとは、医療の内容を標準化し、質の高い医療を提供することを目的として、疾患ごとに入院から退院までの経過や検査の予定などを時間軸に沿って、スケジュール表のようにまとめたもの、各病院で作成・使用、

⇒ 「地域連携パス」（地域連携診療計画）

機能分化した医療体制の下、疾患の急性期から維持期の各ステージを複数の関係機関が役割を果たすための連携ツール、

急性期病院と後方支援の連携病院で協議して作成・使用、

行政的対象

大腿骨頸部骨折（H19～）

脳卒中（H20～）

糖尿病

心疾患

がん

病院間連携中心
圏域連携中心

病診連携中心
小地域連携中心

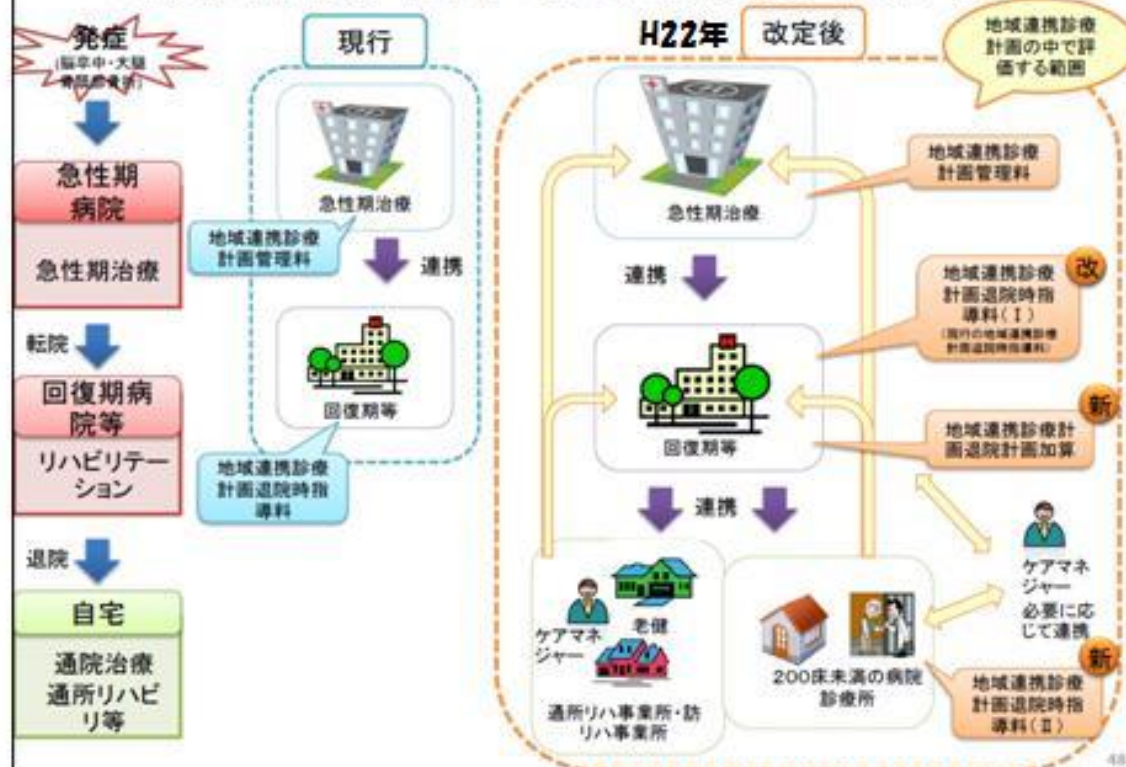
救急医療体制を考慮すると全て広域対応必要

院内バス例

中央切除術

項目	手術前	手術後	1日目	2日目	3日目	4日目～5日目
経過	手術前	手術後	1日目	2日目	3日目	4日目～5日目
手術日	手術前	手術後	1日目	2日目	3日目	4日目～5日目
注射	手術前	手術後	1日目	2日目	3日目	4日目～5日目
内服	手術前	手術後	1日目	2日目	3日目	4日目～5日目
検査	手術前	手術後	1日目	2日目	3日目	4日目～5日目
処置	手術前	手術後	1日目	2日目	3日目	4日目～5日目
観察項目	手術前	手術後	1日目	2日目	3日目	4日目～5日目
バイタル	手術前	手術後	1日目	2日目	3日目	4日目～5日目
血圧	手術前	手術後	1日目	2日目	3日目	4日目～5日目
心拍	手術前	手術後	1日目	2日目	3日目	4日目～5日目
呼吸	手術前	手術後	1日目	2日目	3日目	4日目～5日目
体温	手術前	手術後	1日目	2日目	3日目	4日目～5日目
その他	手術前	手術後	1日目	2日目	3日目	4日目～5日目

大腿骨頭部骨折・脳卒中に係る医療機関等の連携の評価



地域連携診療計画に基づく連携の評価

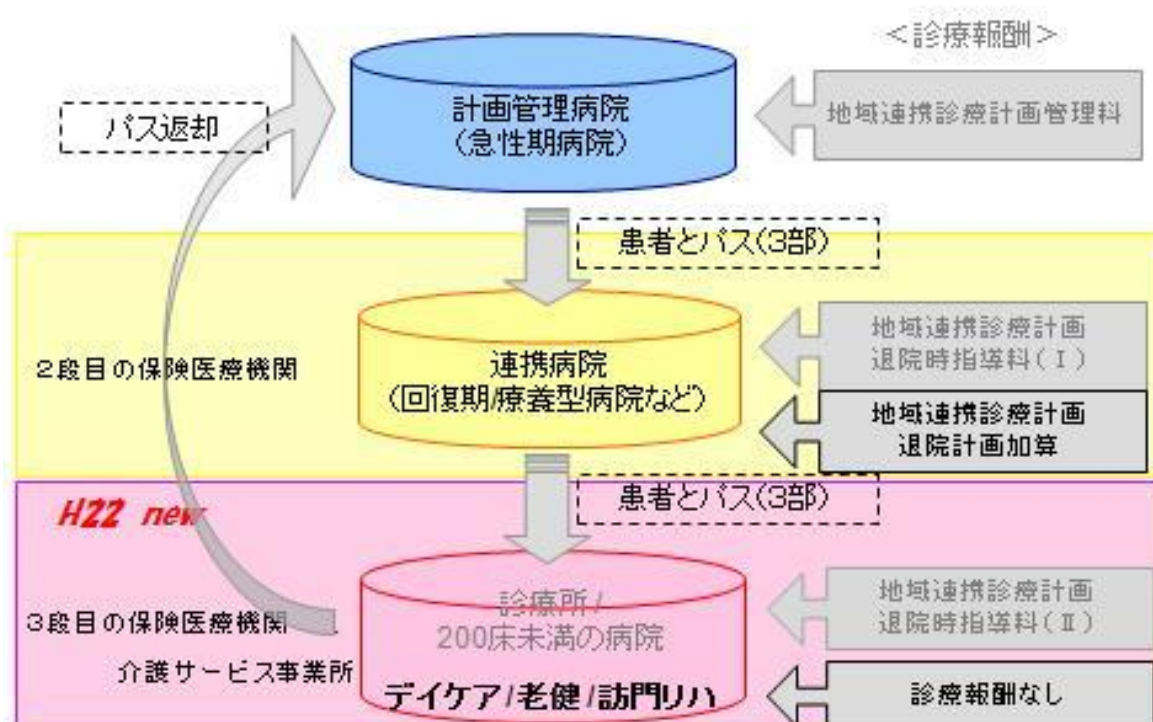
大腿骨頭部骨折、脳卒中に関する地域連携診療計画において、亜急性期・回復期の病院を退院後に通院医療・在宅医療を担う病院・診療所や、リハビリテーション等の医療系サービスを担う介護サービス事業所までも含めた連携を行うことにより、退院後も切れ目ない医療・介護サービスを提供することを評価する。

現行		
急性期	地域連携診療計画管理料	900点
回復期等	地域連携診療計画退院時指導料	600点

↓

改定後		
急性期	地域連携診療計画管理料	900点
回復期等	地域連携診療計画退院時指導料(Ⅰ)	600点
①	地域連携診療計画退院計画加算	100点
②	在宅復帰後 地域連携診療計画退院時指導料(Ⅱ)	300点

在宅への展開：3段階の連携に対する評価



連携パス（全体）の必須要件

- ✓ 退院 / 転院基準の明記
- ✓ 入退院時のADL（“日常生活機能評価表”）明記
- ✓ 計画管理病院への上記結果報告（パス返送）
- ✓ 年3回の運用会議

- ✓ 計画管理病院は平均在院日数が17日以内であること。
- ✓ （脳卒中の場合、）脳卒中に係る医療連携体制を担う医療機関として、都道府県医療計画に記載されていること。
- ✓ 急性期退院時の日常生活機能評価を連携病院入院時の値とすること。
- ✓ 地方厚生局への届出

脳卒中地域連携パス（泉州版）のイメージ

H19

大腿骨頸部骨折

地域連携クリニカルパス		
急性期病院A	回復期	
急性期病院B	病院等	
急性期病院C		

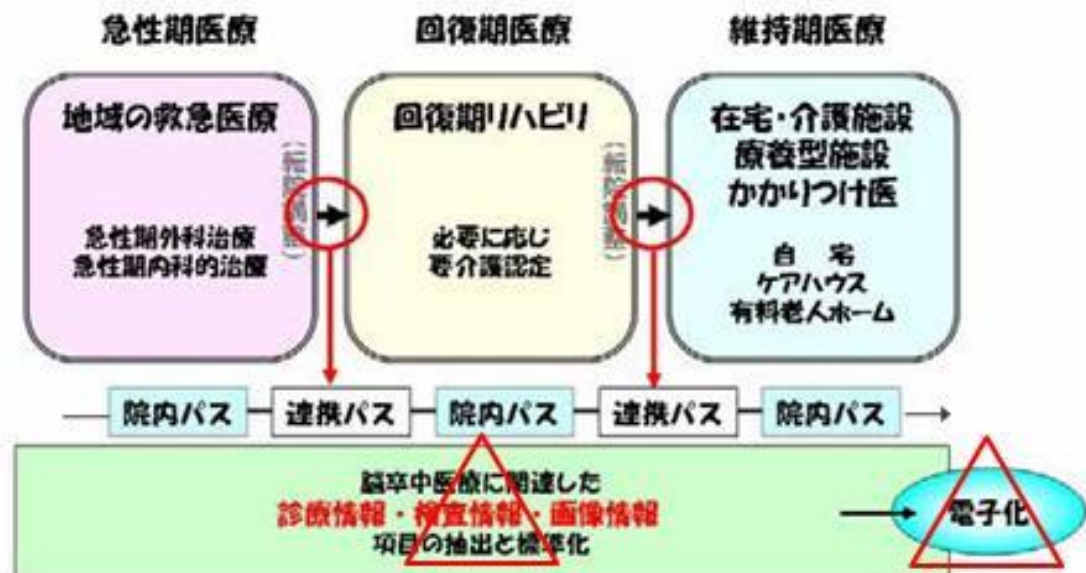
H20

脳卒中



脳卒中地域連携パス（泉州版）の元イメージ

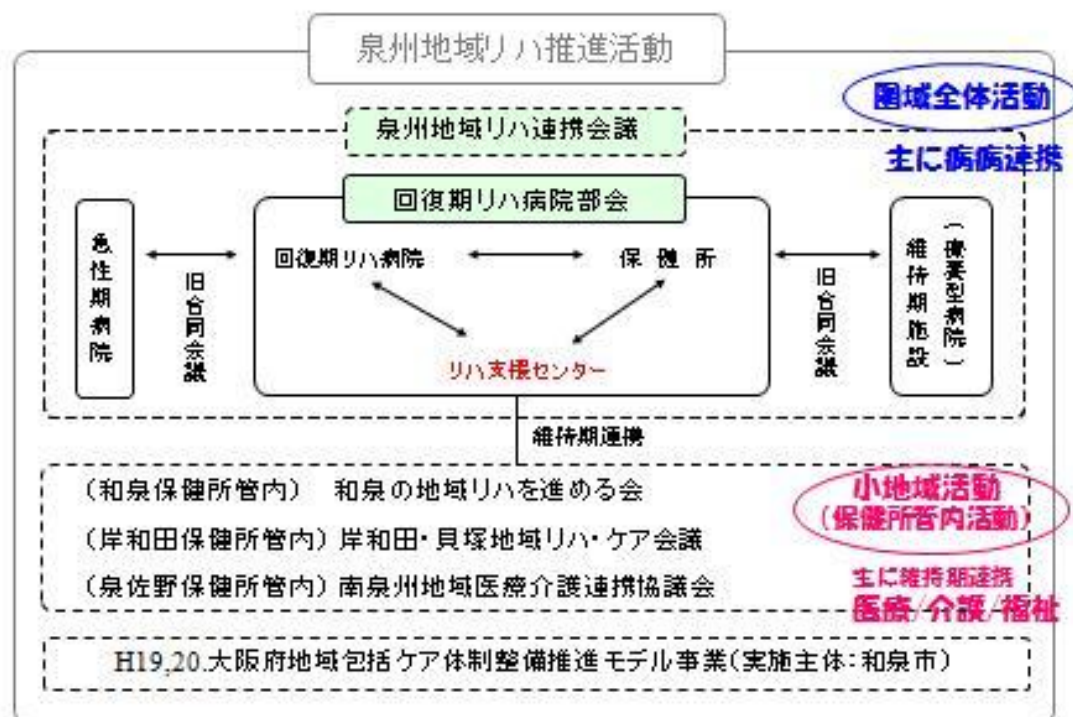
熊本 / 名古屋大学(吉田)



脳卒中地域連携パス（泉州版）概要

- ◇ 泉州二次医療圏で統一
- ◇ 発症から在宅生活までを継続的に支えるために
- ◇ 泉州二次医療圏 27病院で運用中 (H20.5.1より)
- ◇ 各ステージ (急/回/維) 間のつなぎの部分を共通化
 - 院内バス (診療計画) 併用型 (熊本のパスを参考)
- ◇ スタッフ用/患者用/連携情報シートの3部構成
- ◇ 軽症・中等症・重症などのコース設定
- ◇ 連携のための1つのツールとしての位置づけ
- ◇ 可能な限り簡略化 (チェック方式を多用)
- ◇ 可能な限りバリエーション回避

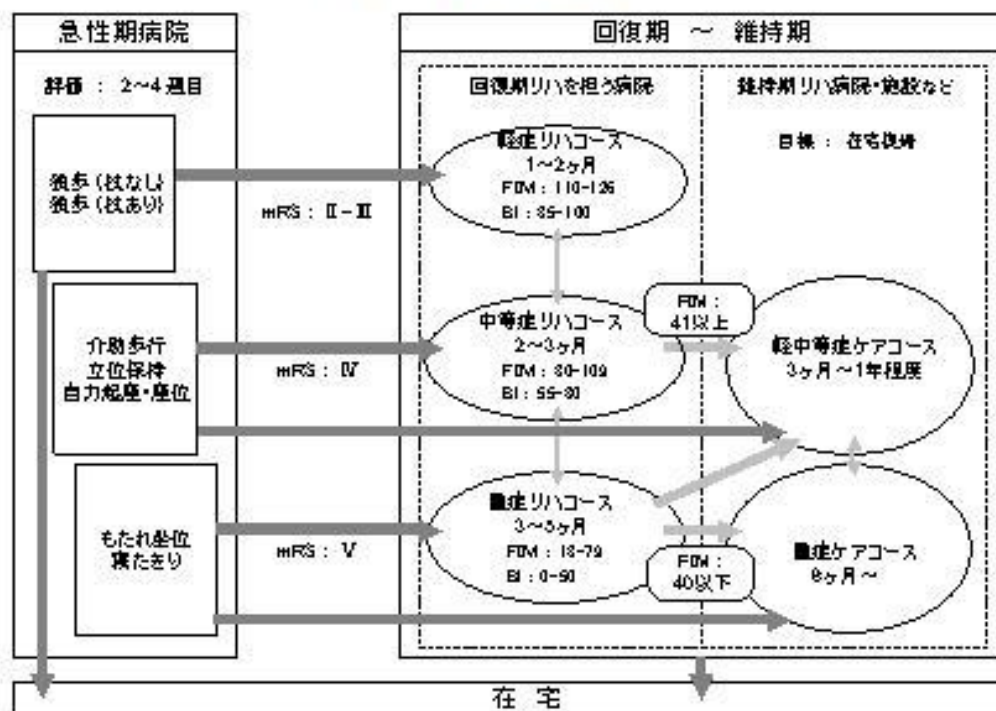
大阪府泉州圏域の地域リハ推進方法



圏域統一の意義

- ◇ 現在の医療体制/情勢では、市町村・小地域での脳卒中診療の完結は困難。
- ◇ 脳卒中診療体制全般への寄与。
 - ・転院円滑化による救急医療体制(脳卒中当番制)への寄与。
 - ・圏域内での診療体制の完結。
- ◇ 連携病院の複数バス対応を回避。
- ◇ 既存の病病連携体制の利用と、さらなる連携充実への寄与。

脳卒中地域連携パス（泉州版）Ver.2.0 オーバービュー



脳卒中地域連携パス（泉州版）の構成

パス本体
(スタッフ用)

A3仕様。主に実施項目へのチェック方式。
右欄に評価法など記載。
下段に参加施設。

患者用パス

A4仕様。主に地域連携の事前確認。
承諾書と兼用。
院内診療計画と同時使用。

連携情報
シート

A4仕様。必須データ記載。

Frage	Antwort	Erreichte Punkte	Frage markieren	Frage löschen
Die LAMP-Stack-Software wird häufig unter Linux installiert. Was ist die Bedeutung von LAMP?	Die LAMP-Stack-Software besteht aus Linux, Apache, MySQL und PHP.	100%		
Die LAMP-Stack-Software wird häufig unter Linux installiert. Was ist die Bedeutung von LAMP?	Die LAMP-Stack-Software besteht aus Linux, Apache, MySQL und PHP.	100%		
Die LAMP-Stack-Software wird häufig unter Linux installiert. Was ist die Bedeutung von LAMP?	Die LAMP-Stack-Software besteht aus Linux, Apache, MySQL und PHP.	100%		

沿岸やリノビリ/アネを巡幸するスミーズに行かれたのに、東川の各船客や関係船中で着岸の船給交換を行います。
また、より良い運送体制を築いていくために、沿岸各港などの船給を窓口として関係船中で共有させていただきます。
上記内容について、お話を伺って、お聞きいたしましたので御座います。

姓名: _____

脳パス（泉州版）における介護サービス事業所の役割

◇ ＊参加申込（H23.10.11までに 府中病院：手塚へ）

◇ ケア内容：ケアプランと自施設の方針

◇ パス使用：①スタッフ用パス

上段（ ）内に施設名記入

右列部（6M～列）の該当/実施項目にチェック

最下部チェック者名記入

②連携情報シート

通所リハ or 訪問リハ or 老健チェック or ケアマネ チェック

施設名、担当者名、日付（記載日）記入

老人ADL自立度、認知症老人ADL自立度、要介護度記入

可能であればFIM記入

日常生活機能評価表チェック&点数記入

◇ パス返送（3種とも計画管理病院へ）

脳卒中地域連携パス（泉州版）参加施設一覧

計画管理病院	連携病院		連携がかりつけ医	
<倉住南病院>	<国府南リハ病院>	<国府南病院>	<和泉市>	<岸和田市>
※100 東大津市立病院 ※101 市立病院	※102 いりまの森病院 ※103 市立病院	※104 滝石知徳病院 ※105 オリエント病院 ※106 新仁会病院	※107 和泉市科クリニック ※108 林田院 ※109 堀古診療所 ※110 久保興隆内科+ ※111 内科川北クリニック+ ※112 山本内科+	※113 杉原医院 ※114 滝田医院 ※115 にしだクリニック ※116 倉田クリニック+ ※117 和泉市科+ <日原市> ※118 にし市科興隆科+ ※119 泉田医院 <篠原町> ※120 泉田ファーマリー クリニック+ ※121 いとろきなる診療所+ ※122 木本内科+
※123 高松病院 ※124 岸和田市立病院 ※125 市立岸和田市民病院	※126 高松病院 ※127 岸和田聖徳会病院 ※128 市立岸和田市民病院 ※129 豊木病院 ※130 吉川病院 ※131 彦根病院	※132 大川川南病院 ※133 岸山病院 ―― 岸田聖徳会病院（※127） ―― 岸田聖徳会病院（※127） ―― 岸田聖徳会病院（※127） ―― 岸田聖徳会病院（※127）	※134 岸山病院 ※135 田中診療所 ※136 源吉クリニック <泉大津市> ※137 竹原医院+ ※138 成野内科医院+ ※139 長野クリニック+ <安岡町> ※140 泉南医院+ <高石市> ※141 上田医院 ※142 ゆたかクリニック+ ※143 石井医院+	
※144 佐野記市病院 ※145 じんこく総合医療センター ※146 泉南総合医療センター	※147 泉佐野東人会病院 ※148 佐野記市病院 ※149 野上病院 ※150 大阪リハビリ病院	※151 泉山病院 ※152 西田病院 ※153 中谷病院 ※154 五井聖徳内科外科 ―― 泉南聖徳会病院（※146） ―― 大田リハビリ病院（※150）		

H22.運用件数：計画管理病院

計画 管理病院	全期 全期	在宅	在宅率	自院 回復期 転床	転院者 合計	バス利用者		
						バス 使用	バス 利用率(1)	バス 利用率(2)
A病院								
B病院	371	173	46.6%	83	83	8	2.2%	9.6%
C病院	358	196	54.7%	—	139	66	18.4%	47.5%
D病院	272	127	46.7%	—	115	82	30.1%	71.3%
E病院	181	53	29.3%	88	19	1	0.6%	5.3%
F病院	213	91	42.7%	71	39	0	0.0%	0.0%
G病院	8	0	0.0%	—	8	8	100.0%	100.0%
H病院	346	159	46.0%	—	175	67	19.4%	38.3%
合計	1749	799	45.7%	242	578	232	13.3%	40.1%

今後の予定

1. H23.9月、参加申込開始(事務局にメールで申込)
2. 問い合わせ対応
3. **10月上旬**申込締切(H23.10.11)
4. 届出必要書類作成(各病院、事務局)
5. 10月末日必着で各参加病院より近畿厚生局へ書類郵送.
6. **11月1日より運用**(診療報酬請求可能)

参加申込 / 届出について

1. 参加申込

事務局へメールで申込

①施設名 ②代表者名 ③所在地 ④電話番号 ⑤FAX番号 明記.

送信先アドレス: no_pass@fh.seichokai.or.jp

2. 必要書類（準備できしだいメールにて返信します）

①特掲診療料の施設基準に係る届出書（別添2および2-2: 全6枚）

②地域連携診療計画退院時指導料（Ⅱ）の施設基準に係わる

届出書添付書類（様式12-3）

③参加病院一覧（②の別紙として提出）

④バス（3部構成）：届出用として全てA4仕様に調整済みのもの

3. 届出

1) 上記必要書類準備できしだい事務局より添付書類としてメール送信.

2) 10月中に各病院より近畿厚生局（指導監査課）へ郵送（10月末必着）

3) 11/1より運用

* 近畿厚生局（指導監査課）

〒540-0011 大阪府中央区農人橋1-1-22 大江ビル8階



参加申込 / 届出について

1. 府中病院ホームページ

<http://www.seichokai.or.jp/fuchu/>

脳卒中地域連携バス
（泉州版） >>>

2. 参加申込 送信先アドレス

no_pass@fh.seichokai.or.jp

①医院名 ②代表者名 ③所在地 ④電話番号 ⑤FAX番号

付記：日常生活機能評価表

看護必修度の一部を引用した13項目3段階の簡単な判断基準です。

患者の状況	0点	1点	2点
床上安静の指示	なし	あり	—
どちらかの手を胸まで	できる	できない	—
腰返り	できる	何かにつかまって	できない
起き上がり	できる	できない	—
座位保持	できる	支えがあればできる	できない
移乗	できる	見守り・一部介助	できない
移動方法	介助を要しない移動	要介助（搬送含む）	—
口腔清潔	できる	できない	—
食事摂取	介助なし	一部介助	全介助
衣服の着脱	介助なし	一部介助	全介助
他者への意思の伝達	できる	できたりできなかったり	できない
診療上の指示が通じる	はい	いいえ	—
危険行動	ない	ある	—

*0～19点（得点が低いほど、自立度が低い）

付記：mRS / 障害老人の日常生活自立度判定基準

mRS
Modified Rankin
Scale

Grade 0 : 全く症状なし
Grade 1 (I) : 症状があるが、特に問題となる障害なし（日常生活可能）
Grade 2 (II) : 軽度の障害（以前の活動困難も、介助なく自分のことができる）
Grade 3 (III) : 中等度の障害（何らかの介助必要も、介助なしで歩行可能）
Grade 4 (IV) : 比較的高度の障害（介助なしには歩行や日常生活困難）
Grade 5 (V) : 高度の障害（寝たきり、失禁、常に看護や注意が必要）
Grade 6 : 死亡

障害老人の
日常生活自立度
判定基準

ランク J : 何らかの障害を有すが、日常生活はほぼ自立し独力で外出する。
J1 : 交通機関等を利用して外出する。
J2 : 隣近所へなら外出する。
ランク A : 屋内での生活は概ね自立しているが、介助なしには外出しない。
A1 : 介助で外出し、日中ほとんどベッドから離れて生活する。
A2 : 外出頻度が少なく、日中も寝たり起きたりの生活をしている。
ランク B : 屋内生活は何らかの介助を要し、日中もベッド上生活主体（座位可）。
B1 : 車椅子移乗し、食事・排泄はベッドから離れて行う。
B2 : 介助により車椅子に移乗する。
ランク C : 1日中ベッドで過ごし、排泄・食事・看護に介助を要する。
C1 : 自力で寝返りをうつ。
C2 : 自力で寝返りもできない。

付記： FIM(機能的自立度評価法)

担当部署	活動内容	実施状況
7 社会福祉	不登校	
8 社会福祉	不登校	60%以上の相談、関係機関、社会福祉協議会等、関係・口頭指導・促し。
9 健康・栄養	不登校	70%以上指導で行なひ、指導される指導員が、
10 健康・栄養	不登校	50%以上指導で行なひ、
11 健康・栄養	不登校	20%以上指導で行なひ、
12 健康・栄養	不登校	20%未満の指導で行なひ、

評価項目		内容(要否)		
運動	セルフケア	食事 洗濯 入浴 着衣：上半身 着衣：下半身 トイレ動作	咀嚼・嚥下を含む食事動作、 口腔ケア・歯洗い・洗顔・髪型など、 風呂・シャワーなどで、背中を除く体かたを洗う、 腰より上、股関節屈の体位を含む、 腰より下、股関節屈の体位を含む、 衣服の脱着・洗濯後の着衣・生理用品使用、	
	状態 コントロール	状態管理 状態管理	薬量や薬剤の使用を含む、 薬量や薬剤の使用を含む、	
	移動	ベッド・椅子・車椅子 トイレ 浴槽・シャワー	それぞれの際の移動、転位動作を含む、 座間へ/からの移動 浴槽・シャワー室へ/からの移動、	
	移動	歩行・車椅子 階段	屋内歩行または車椅子移動、 12～14段の昇降	
	認知	コミュニケーション	理解 表达	特徴・状況による理解、 書誌的/非書誌的の表現、
		社会的認知	社会的交流 問題解決 記憶	他者との交流、社会的状況への順応、 日常生活上の問題解決・適切な判断、 出来事連綿の記憶

- ・ 泉州圏域の脳卒中診療充実のため
- ・ 連携体制の充実した地域として全国区に！
- ・ ご協力の程、よろしくお願いいたします。

介護サービス事業所やケアマネの普及によって、直接的な収益はありません。

それでも、上記目的のため、選手たちがご参加をお願いしております。